

# 『一生懸命』幻の新座市議会報告第244弾!



たかむらともや

## 👤 HPVワクチンの恐怖

ここに「HPVワクチンほんとうのこと」という怖い本があります。(週刊金曜日も)

そこには多くの若い女性被害者の魂の叫びが書かれています。「わたしたちの健康と未来を返して!!」という若い女性たちの魂の叫びをみなさんにも伝えていきたい。

厚生労働省は”HPVワクチンのキャッチアップ接種”を訴えています。日本各地でHPVワクチン接種による副反応で苦しんでいる若い女性たちが”裁判”を起こしているなかでの「キャッチアップ接種」「今なら公費でタダで接種が出来ますよ～」という言葉にどうか騙されないで欲しいものです。

徳田弁護士はこう書いています。  
“ワクチンには必ず副反応がある。ワクチンは抗体を作る為に**健康な人**の免疫系を刺激するものだから。つまり、ワクチンを投与したのに**副反応**が起きないなどということはありません。いわゆる薬害は一定の病気になった人達に対する治療薬として投与された薬によって発生するが、ワクチンというのは、**健康な人たち**に予防のために投与されるのだから、投与を受ける人の単位は何百万、何千万人、何億人という人が対象になる。だから、**物凄い利益**が製薬会社に転がり込んでくる・・・ワクチン接種というのはそういう仕組みなのです。



2024年5月31日発行



6月1日(日)前通り橋、馬喰橋、樋の橋の水質調査を行いました。地元の小中学生が手伝ってくれたのが嬉しかったです。👤

## たかやんのプロフィール



本名たかむらともや  
東京青山生まれ。  
新宿区立西戸山中、  
都立石神井高、北海道大**庭球部卒**。

新宿区百人町時代は超悪餓鬼だったが  
向後美佐子、河合隆慶という二人の先生に出会った結果、人生が180度変わる。

大学3年の冬に朝日新聞を読み、美佐子先生と隆慶先生を思い出し、突然、教師になることを決意する。大学4年の夏教員採用試験に合格するも**大学の単位が足りず**、先生達に「卒論も必ず出しますから単位ください」「僕を待っている子ども達がいるんです!」と泣きつき、複数の単位を貰って卒業する。そこに待っていたものは**想像もしない厳しい現実**だった。(笑)

五中・六中・二中で21年間担任をし、後半の11年間は毎日「一生懸命」という学級通信を発行。これはその続編である。  
写真は上の原東公園の友だちハク。👤

たかやんの連絡先

自宅・塾

042-456-8869

携帯 090-6497-5737

takayanchan@outlook.jp

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

## ③ 定率減税の闇

6月になりました。「増税メガネ」は定率減税で人気回復を狙っているようですが、とんでもない大誤算。各自治体の担当者からも会社の経理担当者からも「総スキャン」を食っています。そして、勿論、国民からも。

実質賃金は25か月連続で下がり続けているなかで6月から電気代は上がり、物価も上がり、それに加えて「増税」が待っているのですから、1年限りの「定率減税」にはまったく魅力がありません。今、国民が求めているのはもっと本質的な減税。そう消費税減税です。消費にブレーキを掛ける消費税。貧しい人ほど厳しい消費税は税の本質、累進性を無視した税だから・・・。

消費税増税は経団連からの要望ですから今の自民党じゃあNOとは言えません。

だから、国民が自民党にNOと言うしかないのです。「国民の借金」という嘘を刷り込む財務省。消費税でウハウハの大企業から献金されて、ウハウハの自民党。

その上国民からも「政党助成金」を筆取り取る自民党。そんな奴らに政治を任せていたから我々の生活も日本の経済も農業も環境も教育までもガタガタになったんです。

北朝鮮じゃあるまいし、二世・三世の国会議員がゴロゴロいる自民党。マイナンバーをゴり押しし、紙の保険証を廃止しようとする世襲の議員太郎。マイナンバーは本当に危険ですよ。危険でしかない！！

6月議会でも「消費税廃止」の意見書を提出しました。これまでも何度も提出していますが、賛成してくれたのは共産党と市民と語る会の仲間だけ。共産党の方達は賛成討論してくれましたが、それ以外の方達は今回も「質問」することもなく「討論」することもなく黙って反対してくれました。

色んな国政政党がありますが、地方議員が市民国民を見ないでどうするのでしょうか。

国政は勿論、地方議会でも「経世済民」という言葉を理解できる議員をこれからの選挙で増やすことが大事だと思います。

## ③ 黒目川の水質検査

6月1日(土)黒目川の水質検査を行いました。地元の小中学生と川掃除仲間と一緒に川の中に入ってくれました。

気温、水温を測り、水流の速さと断面積から水量を計算、そして透明度を計測して採取した水を西東京市にある「自由学園」に持ち込んで、化学的な測定をしました。

黒目川は公共下水道への接続が増え、年々綺麗になり、アユ・オイカワ・カワムツ・ウキゴリ・アブラハヤ・ホトケドジョウなどが棲み、栗原橋付近では中学生達が川の中で遊び(笑)、カワセミが巣を作っています。



## ③ 駅立ち再開

入稿ミスで4週間ほど遅れましたが、やっと駅立ちができるようになりました。

議会との関係で6か所しかできませんでした。久しぶりの駅立ちで久しぶりの笑顔に会えて幸せでした。みんなありがとう！

